

宮城県商工会連合会 潮風商店（宮城県）



「金華山わかめ復活事業」

【事業目的】

東日本大震災の津波被害により、養殖わかめが壊滅的な被害を受け、生産量も激減したことから、「金華山わかめ」及び地域の資源を活かした関連商品の復活を図るため、わかめや鯨肉を利用した商品開発及び販路開拓を行う。

【事業実施状況・成果】

(1) 商品開発

「金華山わかめ」のパッケージを贈答に対応できるデザインに改良。また、わかめ及びわかめの茎を加工した「ピリ辛煮（佃煮）」「梅酢漬け」や鯨肉の「メンチカツ」「串・竜田揚げ」の試作を行い、復興支援物産展において試食頂いた結果、高評価を頂いた。

(2) 冷凍庫の購入

牡鹿鮎川は鯨肉で有名であり、物産展等において鯨肉の要望も多く、地元の鯨肉加工工場も再開したことから、冷凍鯨肉の販売を行うため冷凍庫を購入し販売促進を図った。

(3) 物産展等への出店

- ・千葉県内の食品スーパーにて、わかめの店頭販売の実施
- ・千葉県幕張での東日本大震災復興イベント「まるぐる2012」への出店
- ・秋田県おもてなしまつり2012への出店
- ・米沢上杉雪灯籠まつりにおけるテント村物産展への出店など、県外のイベントに数多く出展し「金華山わかめ」等の販売促進を図るとともに、地元石巻川開き、ベガルタ石巻、KHB夏祭りなど地元イベントにも出店し、販売促進を図った結果、昨年収穫したわかめが2月初旬には底を突き、商品在庫のみとなり、好評を頂いた。

【今後予想される事業効果】

わかめのパッケージを改良したことにより、売上が増加したこと、他の商品のパッケージも見直し、更なる売上の増加を図ることとなった。また、商品開発の取組みにより、わかめの「ピリ辛煮（佃煮）」「梅酢漬け」や鯨肉の「メンチカツ」「串・竜田揚げ」等の商品化を図ることにより、より付加価値の高い商品構成となり、利益の増加が期待できることとなった。

また、冷凍庫の購入により、鯨肉の夏場の販売が可能となり、通年取り扱えるようになったことは大きな収穫である。